



絵本のまち板橋

講演会シリーズ

世界の書棚から

第11回 世界に広がるスペインの絵本の今

2023年1月13日（金）18:00～19:30

講師：金関あさ氏（スペイン大使館経済商務部）

司会：笹岡智子（板橋区立中央図書館）

会場：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール

（板橋区常盤台 4-3-1）

定員：30名（事前申込・先着順）

世界に5億人以上いるといわれているスペイン語話者を市場にもつスペインは、書籍の輸出大国です。しかし、日本ではまだまだスペイン語の本に出合う機会が少ないかもしれません。スペイン語書籍の著作権情報を日本語で案内しているサイト「ニュー・スパニッシュ・ブックス」のこれまでの取り組みを紹介し、そこで発表してきた数々の絵本や児童書をご覧ください。



（書影左から）

- ・ 少年少女が自身の感情や身体の変化について学べる Boldletter 社の Chic@Genial シリーズ。
- ・ 子供の権利 10 か条を詩とイラストにした『Batecs de vida』（Obrador Editorial 社）
- ・ 美術館で迷子になった男の子が絵の中に入り込む『Perdido en el museo』（Editorial Casals 社）

■参加申込方法

12月26日（月）9時より以下のサイトより申込受付開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000686.html>

■問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館・スペイン大使館経済商務部